銀水校区
まちづくりだより

第４４号
令和8年9月10日発行
銀水校区まちづくり協議会
発行責任者　　森山　薫



ソフトバレーボール大会開催

６月 21 日に毎年恒例のソフトバレーボール大会が開催されました。男女とも５チームの参加でそれぞれ２試合を行い、優勝を競い合いました。ナイスプレーに歓声が上がったり、思わず笑いがもれる珍プレーもあり最後まで皆さん笑顔で楽しまれていました。スポーツを通じて地域の絆が深まった一日でした。結果は右の通りです。みなさんお疲れ様でした。そして優勝されたチームのみなさん、おめでとうございました。

男子の部	
優勝	東久福木
準優勝	久福木
３位	宮部・尾尻
４位	橘・合同
５位	田隈

女子の部	
優勝	久福木
準優勝	宮部・尾尻
３位	東久福木
４位	橘
５位	田隈















「福祉委員」さんってご存知ですか？

福祉委員さんは大牟田市社会福祉協議会の委嘱を受け、地域の住民の「小さな困りごと」を、行政や専門機関へつないだり、民生委員や社会福祉協議会などと連携して、高齢者の支援や見守り訪問活動を進める、ということを行っておられます。現在銀水校区には３１名の福祉委員さんがいらっしゃいます。福祉のことで何かお困りごとがあるときは、福祉委員さんに相談されてみるのもいいかと思います。ご不明の点、また福祉委員の仕事に興味がおありの方は、まち協または各公民館、自治会までお問い合わせください。　TEL　0944-31-3870

「子どもふれあい広場」を行いました



７月29日、30日、31日に毎年恒例の「子どもふれあい広場」を実施しました。今年は小学生３５名の参加者があり、学びと交流を満喫した３日間となりました。

夏休みの宿題や学習に取り組んだあと、ボランティアの先生方に「お絵かき」、「紙芝居」の読み聞かせ、「折り紙づくり」を教えていただきました。自由時間には子どもたちの元気な笑顔があふれ、学年を超えた交流も深まりました。最終日には、子どもたちが楽しみにしていた「すいか割り」と「そうめん流し」を実施。「すいか割り」ではあちらこちらから大きな歓声が起こりました。参加した子どもたちは笑顔いっぱいで３日間を過ごし、楽しい夏の思い出をつくることができました。







ふれあい食堂



８月４日に銀水校区はじめての試みとして、「ふれあい食堂」を開催しました。これは地域のみなさんと子どもたちの交流を目的として、済生会ライフケア院と銀水校区まちづくり協議会の主催で行われたものです。当日は大人、子ども合わせて８０名弱の参加がありカレー、サラダ、ゼリーのメニューをおいしくいただきました。

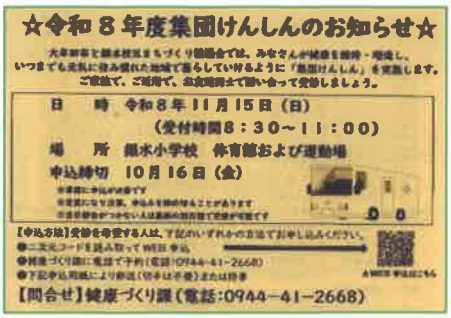
この取り組みは今回の夏休みをふくめ、冬休み、春休みの年３回が予定されています。中学生以下は無料でだれでも参加できます。高校生以上は 200 円の寄付をいただきます。いただいた寄付は大牟田市社会福祉協議会にお届けしました。





これからの行事予定

9 月 27 日(日)　スローピッチソフトボール大会
11 月　1 日(日)　銀水校区体育祭
11 月 22 日(日)　ニュースポーツ大会
※　12 月には**バスハイク**を計画しています(日程未定)



編集後記

今年の夏も本当に暑い夏でした。熊本では７月に大きな地震が発生しました。また日本各地で大規模な水害も起こっています。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。災害はいつ起こるかわかりません。起こってからでは遅いです。まちづくり協議会では、これからも地域のみなさんと一緒に、防災・減災について考えていきたいと思います。(岡)